

● ●第20回 細胞生理学セミナー・GTRセミナー

Structural insights into the G-protein subtype selectivity

GPCR複合体構造解析から見るG蛋白質選択性の構造基盤

Shoji Maeda, Ph.D

*Basic Life Science Research Scientist, Kobilka lab
Department of Molecular and Cellular Physiology
Stanford University*

2019.3.14 (木)
14:00 - 15:30
@創薬科学研究館
2階 講義室(205)

G蛋白質共役型受容体(GPCR)は細胞外の様々な刺激を受け取るため創薬標的としても重要である。近年のクライオ電子顕微鏡構造解析の急速な発展は、これまで非常に困難であったGPCRとG蛋白質シグナリング複合体の構造解析を比較的容易なものにしつつある。今回はこれらGPCR/G蛋白質複合体の構造とそこから考察される選択性基盤について一つのモデルを提唱する。



連絡先

名古屋大学細胞生理学研究センター 大嶋 篤典
atsu@cespi.nagoya-u.ac.jp 052-747-6837